

第1回東遊園地再整備検討委員会 意見まとめ 開催日時：2018.1.31(水)10:00~12:00

社会実験

- 評価方法について
 - ・ 数字集計（参加人数・参加集計等）だけでなく、どの様な層に対してどの様な効果が得られたか、具体的な検証が必要ではないか。

今後の
マネジメント
の方向性

- 目指す方向性について
 - ・ 市民が参画するマネジメントという、神戸独自の新しいマネジメントの在り方を指すという方向性は良い。
 - ・ 市民を巻き込む仕組みと民間事業者、行政の役割分担が重要である。
- 事業スキームについて
 - ・ 南側園地で民間活力を導入し、収益を北側園地に投入して全体としてのバランスを図る仕組みも検討すべき。
- 事業スケジュールについて
 - ・ 事業者やイベント主催者の意向がハードに反映されるように、事業者公募と設計が並行するスケジュールとすべきである。
 - ・ 公園オープンまでの間、社会実験が行われない空白期間があるのは、プロモーションの視点からは望ましくない。継続的な取組、市民に対する情報発信が重要である。

基本計画(案)

- 計画策定に向けた視点
 - ① 地区スケールの視点
 - ・ 本庁者2号館再整備、クロススクエアの南側、居留地（仲町通）との関係性を含めて検討する。
 - ② 都市スケールの視点—パークコネクトの実現
 - ・ クロススクエア南側～東遊園地～国道2号線～みなとのもり公園～新港突堤開発～メリケンパークを公園でつなぐ。公園の中を歩いてメリケンパークまで行けるような都市。
- 周辺環境の変化とターゲット
 - ・ 周辺にマンションが建設されているので、子育て世代から高齢者まで市民が気軽に利用できる公園を目指すべきである。東遊園地のキーワードは市民である。
- 社会実験の結果の反映
 - ・ 社会実験の結果を計画に反映すべきである。（拠点施設の位置、設備（給排水電気ガス）、サービス動線等）
- 利用についての検証
 - ・ ①子どもから高齢者までの個人的な利用の視点、②イベントのサイズによる使い方の視点両者の視点での検証が必要である。
- ゾーニングについて
 - ・ 芝生広場・緑陰・エントランス部を一体的に利用できる工夫が必要。
- 残すもの・変えるもの
 - ・ 何を残し、何を変えたのかを明確にすべきである。

第2回アドバイザーミーティング 意見まとめ 開催日時：2018.2.15(水)13:00~15:30

事業フロー

- アーバンとデザイン
 - ・ 東遊園地はアーバンデザインレベルの役割を担っている。フラワーロードの再編という視点では、直近の2号館の建替え（前面の歩行者空間）、花時計から2号線横断の部分まで、公園的に創るべき。
- 設計プロセスの見える化
 - ・ 設計のプロセスをどのようにオープン（見える化）するかが重要である。色々な意見をくみ上げつつ、それらの意見を編集し、予算の中で納めることがデザイナーに求められる。

マネジメント
の方向性

- 行政と民間事業者の両輪による管理（①②両輪で進めるのが望ましい）
 - ・ ①行政（指定管理者）が公園を管理 ②民間事業者が公園管理に参加
- 方向性
 - ・ 神戸では、ローカリティを重視すべき。東遊園地は歴史ある公園であり、神戸独特の文化や、人のスタイルを見せることにこだわるべき。
 - ・ カフェだけでは事業の継続が困難であり、芝生でのイベント開催収益を見込めるようにパッケージ化する方向を検討してはどうか。

都市・地区
スケール

- 都市スケール
 - ・ 修景型から広場型に変え、通過動線から滞留が生まれるような場所としてデザインする。
- 地区スケール
 - ・ 花時計～国道2号交差点までを公園側の視点から将来像を描く。

基本計画(案)

パーク
スケール

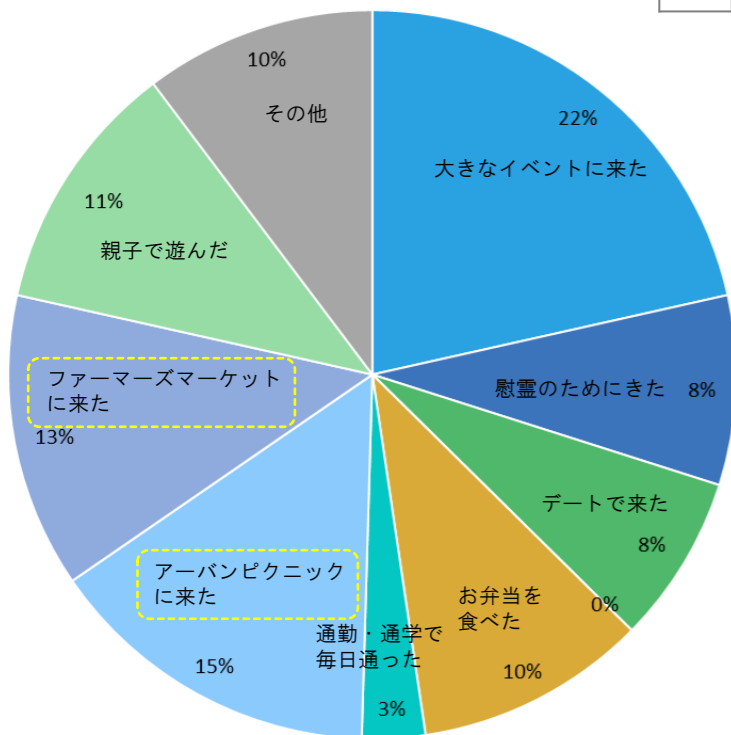
- ①東側…リニアな緑陰広場（イベント、パビリオン、ショップが点在・連続）・プラザ型
- ②西側…公園的な空間・ガーデニング型
- ③エリア（市役所1号館・新2号館）…かつて東遊園地であったエリアを一体的に公園的に計画すべき。
- ④南側園地…フラワーロードの終点として、南側園地をとらえた場合、高品質な花で都市を飾る施設が入るという考え方は良い
- ⑤現況植栽…メタセコイアの並木は、市民に愛着をもたれているが、生育状況が悪く、本来の樹形ではない。リニューアルに向けた空間上の制約が大きいので、見直しも含めて検討する。
- エッジ…天井川であった歴史や地下駐車場による高低差を活かし、柔軟かつ多様な機能を持たせる



東遊園地での思い出は？

あなたは、東遊園地にどんな思い出がありますか？ 大昔の思い出、最近の思い出でも構いません。東遊園地に懐かしさを感じる方もきっとおられると思います。たくさんの思い出や、自分だけの思い出は、自由にコメント欄に書いてくださいね。

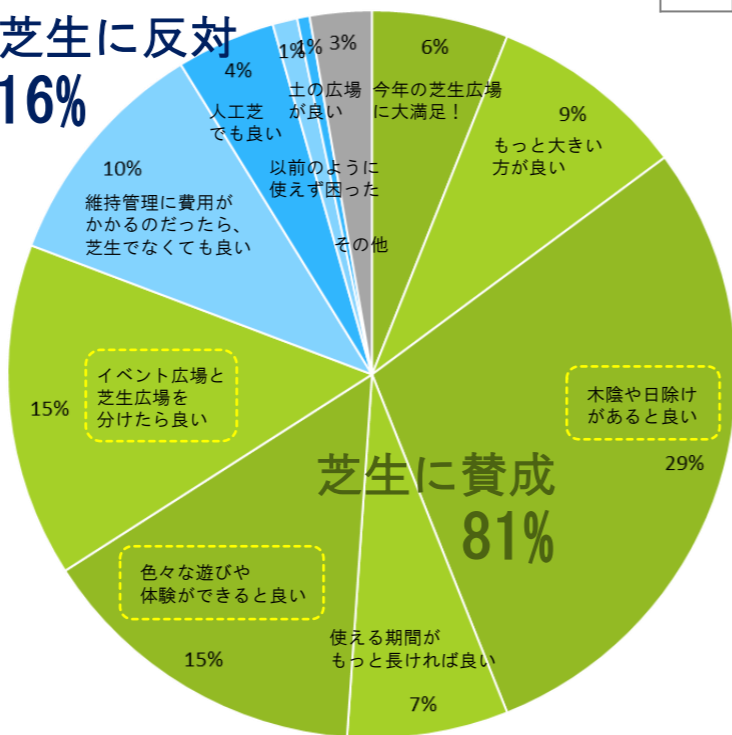
大きなイベントに来た	23
慰霊のためにきた	9
デートで来た	8
遠足で来た	0
お弁当を食べた	11
通勤・通学で毎日通った	3
アーバンピクニックに来た	16
ファーマーズマーケットに来た	14
親子で遊んだ	12
その他	11
107	



東遊園地の芝生、どうですか？

神戸市では、昨年度から広場の全面芝生化実験を行っています。気持ちよく使える芝生広場ですが、養生期間には使えないことや、維持管理の費用がかかるといった面があります。使ってみて感じたことや、使っていないけど思うこと、みなさんの感想を教えてください。

今年の芝生広場に大満足！言うことなし！	11
もっと大きな芝生広場だったら良いのにな	16
木陰や日除けがあると良い	53
使える期間がもっと長かつたら良い	13
色々な遊びや体験ができると良い	27
芝生が傷まないように、イベント広場と芝生広場を分けたらどうか	27
維持管理に費用がかかるのだったら、芝生でなくても良い	19
天然芝じゃなくて、人工芝でも良いかもしれない	8
芝生広場になって、以前のように使えなくなって困った	2
土の広場が良かった	1
その他	5
182	

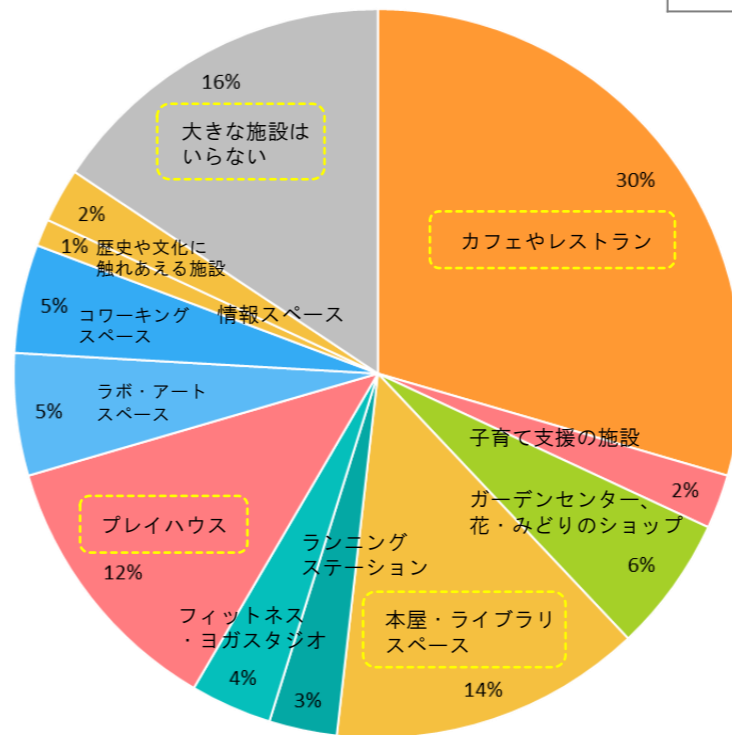


- 8割以上の方が、芝生の継続を望んでいる
- 木陰や日陰への希望が多い
- プログラムの実施やイベント広場との住み分けなどが望まれている

未来の東遊園地に、どんな施設がほしいですか？

未来の東遊園地が、『神戸を誇り、神戸への愛着が育つ場所・都心を美しく彩り、新しい出会いと交流が生まれる遊園』となるために、もし拠点となる施設をつくるとしたら、どんな機能の施設があったら良いと思いますか？自分がほしいと思う施設や、東遊園地にふさわしいと思う施設を、思い描いてみてください。

カフェやレストランがあると良い	49
子育て支援施設があると良い	4
ガーデンセンターや花・みどりのショップがあると良い	10
本屋や、ライブラリスペースがあると良い	23
ランニングステーションがあれば良い	5
フィットネやヨガのできるスタジオがあれば良い	6
子供たちがわいわい遊べるプレイハウスがあれば良い	20
誰でも使えるラボやアートスペースがあれば良い	9
気軽にミーティングができる、コワーキングスペースがあれば良い	8
歴史や文化に触れあえる施設があったら良い	2
観光や、まち歩きに役立つ情報スペースがあると良い	4
大きな施設はいらぬ	26
166	

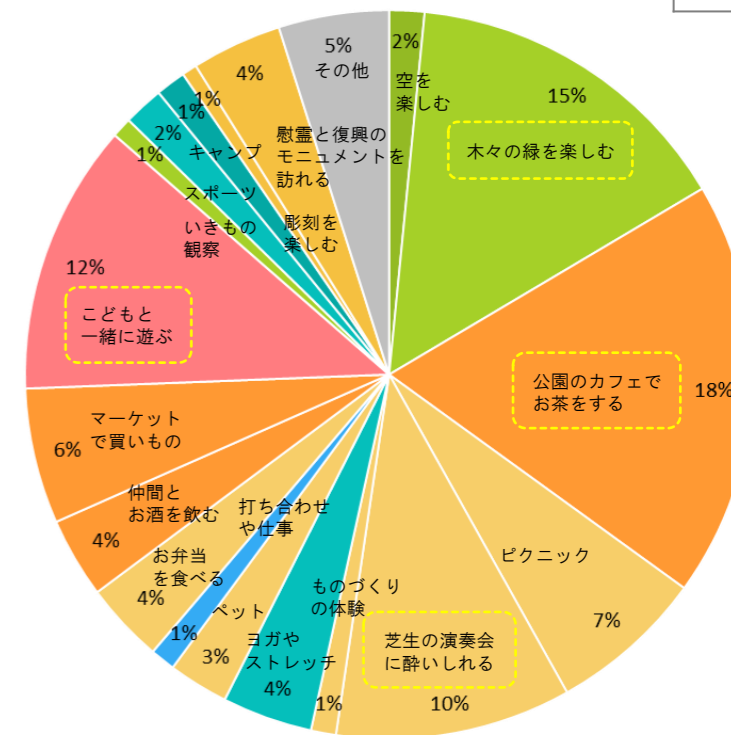


- カフェやレストラン、本屋・ライブラリ、プレイハウスなどが望まれている
- 大きな施設はいらぬという意見も多い

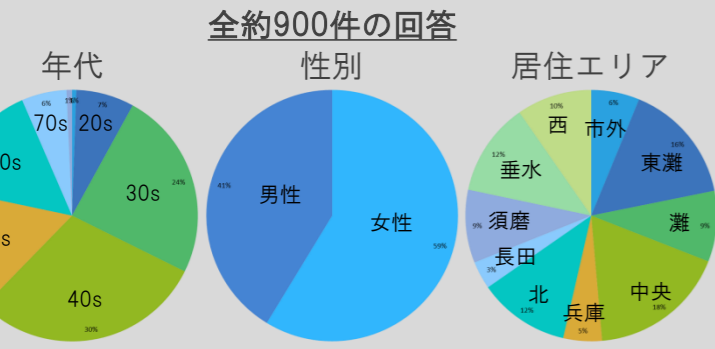
未来の東遊園地で、何がしたい？

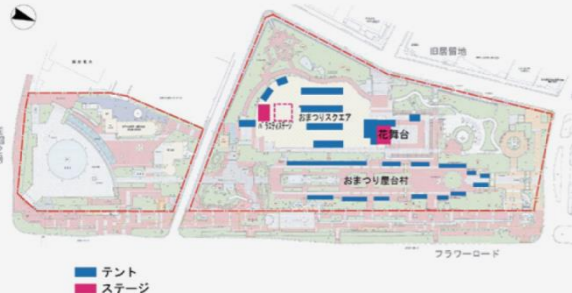
未来の東遊園地で、どのように過ごしてみたいですか？どんなプログラムに、参加してみたいですか？みんなが自由に、いろんな過ごし方をしている風景そのものが、東遊園地を訪れるきっかけのひとつになればいいなと思っています。東遊園地の新たな楽しみ方を、みんなで創っていきませんか。

空を楽しむ	7
木々の緑を楽しむ	67
公園のカフェでお茶をする	83
みんなで楽しくピクニックをする	31
芝生の演奏会に酔いしれる	47
ものづくりの体験をする	5
ヨガやストレッチでからだづくりをする	18
ペットと一緒に楽しむ	12
青空のもと、打ち合わせや仕事をする	5
お昼休みに、木陰でお弁当を食べる	16
仲間とお酒を飲む	16
マーケットで買いものをする	27
こどもと一緒に遊ぶ	54
公園のいきものを観察する	4
スポーツを楽しむ	8
キャンプする	6
神戸の歴史を伝える、彫刻を楽しむ	3
震災の記憶を忘れないために、慰霊と復興のモニュメントを訪れる	18
その他	22
449	



- 東遊園地では、カフェでお茶をする、木々の緑を楽しむ、こどもと一緒に遊ぶなどの利用が望まれている
- プログラムでは、芝生の演奏会への期待が高い



	神戸まつり	ルミナリエ	1.17のつどい	ファーマーズマーケット	アーバンピクニック
開催日程	各区のまつり 5月20日 メインフェスティバル 5月21日 (2017年度)	12月8日～17日(10日間) (2017年度)	1月17日	毎週土曜日	7月15日～11月5日
来場者数	各区のまつり 約40,000人 メインフェスティバル 約1,069,300人 (2017年度)	約3,396,000人 (2017年度)	約37,000人 (2017年度)	-	-
会場レイアウト					
	<ul style="list-style-type: none"> ● 神戸まつりでの交通規制のエリア内で、オープンスペースを確保できるのは東遊園地しかない。 ● グラウンドが芝生になってから、養生の費用がかかるため、予算的には厳しい。一方で、芝生は神戸まつりの際にも、地域の方から好評(暑さもやわらぐし、砂埃もたたない)である。 ● 広場は、広い方がありがたい。現状では、グラウンドとパフォーマンス広場がステージによって分断されている。一体的に使いたい。 ● 毎年屋根(トラスに張る)を使用している。常設ではなくても、必要である。 ● 搬出入路を広くとれたら良い。 ● 多くの人に集まってもらいたいので、人が入りやすい空間になると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開催場所は、車両の交通規制、動線の構築、警備の問題などから、東遊園地以外の都心のオープンスペースは現実的ではない。 ● 復興に向かって(日が昇る方向へ)歩いて、広い場所へ到達するというコンセプトがある。 ● メイン会場である東遊園地には、公共交通機関の混乱を避けるため、来場者を一時的に滞留させるという役割もある。 ● 広場の素材は、芝生でも土でも舗装でもとくに設置上の問題はない。 ● 作品の展示をするためには現状と同規模の広さは必要。 ● 芝生広場への設営は、車両の進入や養生などに気を使うが、芝生化してから東遊園地がとても賑わっている。うまく共存できれば良い。 ● 2011年からは南側園地にも作品を展示し、地元の「食」企業と連携し光のファウンテン事業を実施しており、継続していきたいと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の活動が続けられるよう、広場などは現状と同規模で残してほしい。 ● 慰霊と復興のモニュメントには、多くの市民や観光客が訪れるため、展示やアナウンスなど、日常的に訪れる方への案内ができる広報の仕方を、再整備の中で工夫してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 木陰の下で開催するのがコンセプトである。木々の生長には時間がかかるので、今あるみどりを大切にしたい。木陰の足元を、舗装や芝などで使い分け、役割を分けると良いのでは。 ● イベントやマーケットの主催者、来場者のことを考えると、雨よけの屋根は必要ではないか。 ● 車両の進入口や、搬入動線、待機場所などを確保できれば良い。 ● フラワーロードのような幹線道路と、どのように世界観を分けるかが重要。大通りの車の往来は、現実には引き戻されてしまうため、車を感じない工夫が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 給排水や、電気など、インフラの整備が必須である。 ● 人が常駐している拠点施設が必要であり、拠点施設と、芝生広場は隣接しているほうが良い。 ● プログラムの主催者等に対して、荷物保管場所などバックヤードが必要である。また、プログラムの実施にあたり、雨天リスクのことを考えると、小規模でもシェイド(屋根)など代替的な開催場所を確保する必要がある。 ● 芝生の利用者に対しても、急な降雨の際など、シェイドの必要性が高いと考えられる。